回覧

吉藤町内会だより

令和６年(2024年)12月号
発行 松山市吉藤町内会
編集 青野 健治
yoshifuji.chounaikai@gmail.com

町内会HP

潮見地区合同防災訓練への参加

潮見地区自主防災連合会主催の**令和６年度潮見地区合同防災訓練**が、11 月 24 日（日）に潮見小学校体育館で開催され、吉藤から、各自主防災会関係者や町内会役員のほか、**町内の多くの方々にもご参加**いただきました。

訓練は、体育館（避難所）入口で受付をして、南海トラフ巨大地震や被災時のトイレ対策の動画を観た後、**避難者用テント設営・収納訓練**、**簡易トイレ設置訓練**、**応急給水栓使用訓練**を行い、炊き出しのうどんなどを試食しました。

今年は、元旦に**能登半島地震が発生**し、トイレの問題がクローズアップされたこともあり、**トイレ対策に力を入れて実施**され、動画でも、災害時はトイレに行きにくいため水分を控え、**エコノミークラス症候群などの病気**を引き起こしやすいこと、トイレが不衛生になって、**感染症が蔓延**する危険性が高いことなどを学習しました。**180 名余り**が熱心に訓練に取り組み、とても**有意義な一日**になったと思います。

訓練の内容など**詳しくは、潮見地区自主防災連合会のホームページ**をご覧ください。

潮見地区自主防災連合会ホームページ

去る 11 月２日（土）、松山市付近で午前 11 時半までの**１時間に約 100 ミリの猛烈な雨が**降ったとみられるとして**「記録的短時間大雨情報」が出され**、吉藤地区でも**大川や用水路**が溢れて**「緊急安全確保」が発令**されました。被災された方々にお見舞い申し上げます。

近年は、**猛暑や豪雨**など**極端な天候**が多くみられています。日ごろから、**災害に備えて**おきましょう。

可燃ごみの出し方

白色半透明の 45ℓ以下の袋で（午前７時までに所定の場所に）

『このごみは可燃ごみ？』と迷うことはありませんか？松山市のごみの分別ガイド「**ごみの分け方と出し方**」から、『**可燃ごみの出し方**』を転載します。ご確認をお願いします。

【台所のごみ】
○野菜・果物くず、残飯、卵のから、貝殻、アルミホイルなど。
※**小袋**（**レジ袋など**）に入れて出しても可

【リサイクルできない紙】
○食品などを直接入れたり包んだりしている**紙製の容器や包装**
○紙コップ、紙皿、写真、アルバム
○ティッシュペーパーなどの衛生品
○**500 ㎖未満の紙パック**

【食用油】
○**新聞紙や布など**にしみこませるか**凝固剤**で固めて出してください。

【布・革製品】
○衣類・下着、ぬいぐるみ、クッション、毛布、靴、カバンなど。（布団など 45ℓ以下のごみ袋に入らない**大きなものは「粗大ごみ」**）

【プラスチック製品でそれ自体を道具として使うもの】（プラマーク、ペットボトルマークの表示がないプラスチック）
○**プラスチック製の食品保存容器**、しゃもじ・スプーンなどの台所用品
○ＣＤ、**プラスチックケース**、ボールペン・定規などの文具類
○歯ブラシ、洗濯物干し、洗濯ばさみ、**ハンガー**、**洗面器**、**バケツ**、**プラスチック製の日用品←※要注意**
○ゴム長靴、ホース、**プラスチック製のおもちゃ（※電気・電池を使うものは「粗大ごみ」）**

【木・草・枯葉】
○直径 15 ㎝以下の木は、長さ **50 ㎝程度**にし、ひもでしばって出しても可。
※**１回の収集に３束（袋）まで**

【その他】
○使い捨てカイロ、保冷剤、ペットのトイレ用砂、紙おむつなど（紙おむつは汚物を除いてから出してください。）